

令和7年度

保谷第一小学校5年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：
（活動名）

おいしさ発見！ふるさとグルメ応援プロジェクト

ねらい：

地域で生産されている地場食材のよさや特徴について調べたり、それらに携わる地域の方々と関わったりする活動を通して、地域の食文化を大切にしようとする態度を育てるとともに、地産地消の促進や地域の食産業の発展のために自分にできることを考え、発信することができるようにする。

【10月10日】

2学期も臼井隆先生にお越しいただき、お米の学校が始まりました。水やりをして育ててきた稲は、夏休みを経てすくすくと育ちました。腰ほどの高さまで伸びた稲穂に子どもたちはびっくりしていました。稲を刈って束ねた後、どのくらいの米が収穫できるかを計算しました。



【10月31日】

昔ながらの道具を用いて米の脱穀をしました。重いペダルを踏んで千歯こきを回すと、稲穂から次々と米が取れていきます。機械化された現代とは違った、昔の人の苦労と工夫を実感しました。



【12月19日】

稲わらを使って、正月飾りを作りました。缶にわらを丁寧に貼り付け、竹や花などの飾りを差し込んで、オリジナルの門松を完成させました。



まとめ コラム

5月に始まったお米の学校も、12月に卒業式を迎えました。一人一鉢のバケツで稲を育て、昔の方法で収穫し、最後にわら細工を行いました。米を育てたり、脱穀したりすることの大変さに気づき、作物を無駄にせず生活にいかそうとする文化に触れることができました。